内容をご熟読ください

自動車盗難防止装置

HORNET®

Auto Security Systems

PUT ... RIME

　お願い
本説明書には車載物盗難保険及び見舞金制度についての記載がございますが、2009年12月31日を持って終了いたしました。
ご了承ください。

Owner's Guide

取扱説明書

「安心と安全を次の世代に」

KATO-DENKI

はじめに

この度はホーネットGシリーズをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書に記した注意事項は、ホーネットを安全かつ正しくご使用していただき、事故や損害を未然に防止するための大切なものです。
ご使用の前に、本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
本書はなくさないよう、大切に保管しておいてください。

●本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたら、ホーネットカスタマーセンターまでご連絡ください。
●乱丁、落丁はお取り替え致します。
●本書に掲載されている内容は2004年7月1日現在のものです。

目次

お取り扱い上の注意

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。

危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。

警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。

注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか物的損害のみの発生が想定される事項。

禁止

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。

ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒントなどを説明。また、アクセサリーを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることでアクセサリーの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒントなどを説明。

強制・制約・指示等を表す記号。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

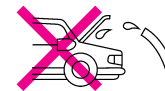
安全上の注意

警告

●エンジンルーム内に製品を取り付けたままエンジン洗浄をしないでください。
ショートをし、感電や機器が故障する可能性があります。

●リモコンはお子様の手の届かないところに保管してください。
システムを解除してしまったり、誤って飲み込むなど事故の恐れがあります。

●メインユニットおよびオプション類の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行なってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。
知識のない方が取り付けを行なうと車両、システムの故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

●当社全製品は、故意に分解および改造変更は絶対にしないでください。
製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する可能性があります。
また、分解および改造変更を行なった製品の保証は一切しておりません。

使用上の注意

（1）適応車種限定品

取付可能な車種は、下記条件を全て満たしている車種に限定されています。

危険

●国産車限定
日本国内メーカーの車両に対応しています。
並行輸入車、外国車への取り付けサポートは一切行なっておりません。

●DC12V車両専用
24V車両には装着できません。

（2）リモコンの取り扱いに関する注意

注意

●リモコンは落としたり固いものにぶつける等の強い衝撃を与えないでください。

●水がかかるような保管方法や使用方法をしないでください。
また、高温になる場所や湿気の多い場所に保管しないでください。

●持ち運びの際にはリモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。

●リモコン電池確認ランプが薄暗くなったら電池が消耗しています。
早めに電池交換をしてください。

●リモコンの電池は機能テストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので無償交換などは一切致しておりませんのであらかじめご了承ください。電池が消耗している場合には新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。

（3）使用方法についての注意

注意

●テストの際はガラスやボディ等が破損しないように十分注意してください。
当社では万一破損等が発生しても責任は一切負いかねます。

●本製品は低消費電力設計がされておりますが、長期の連続使用や環境、車両の整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。1週間以上車両をご使用されない場合等は特にご注意ください。

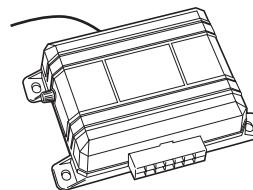
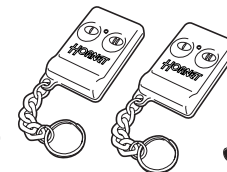
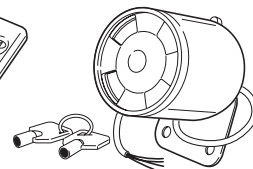
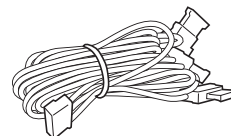
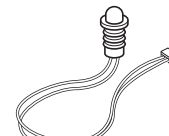
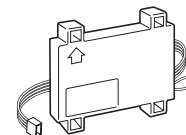
●本製品の警告音、サイレン音は、防犯上非常に効果的な大音量で発報するため騒音などにならないよう、周囲の環境を考慮した上で適切な感度にてご使用ください。
●何らかの理由で、リモコンのボタンが押された場合には、走行中であってもパニックモードにより警報（サイレン音）が鳴りだす場合がありますが、あわてずにリモコンにより解除してください。

●本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
●本製品は完全防水性ではないため内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
●本製品は電波を使用している性質上、周囲に強力な電波が発生している個所では混信を受ける可能性が全くないわけではありません。
●本製品はエンジンスターター、ターボタイマーとの併用はできません。

必ずお読みください

●本製品内蔵の2段階衝撃センサーは取り付ける位置によって感度が大きく変わります。
●本製品の作動の有無にかかわらず、車両盗難、車上ねらい等が発生しても当社では責任を一切負いかねますのでご了承ください。
●当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行なっておりません。また、検査、修理時に発生した工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
●本製品はアナログ制御になります。コンピューターによるデジタル多重電送通信線への接続はできません。接続をした場合は、本製品のみならず車両の機器を破壊する可能性があります。
●車種により本製品の接続が不可能な場合があります。

梱包物をご確認ください

260Gの梱包物（取り付けの前に必ずご確認ください）

260Gメインユニット×1台

デジタルリモコン×2個

単音色バックアップ
サイレン×1個
専用キー×2個

メインハーネス×1束

動作確認LED×1個

デジタル傾斜センサー×1個

プログラムスイッチ×1個

その他：取扱説明書×1部、取付説明書×1部
ホーネットステッカー×1シート
製品保証兼ユーザー登録はがき×1枚
プライバシー保護シール×1枚
タイヤ・ホイール盗難保険加入申込書（はがき）×1枚

必ずお読みください

●本製品の仕様およびデザインは性能向上等のため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

各センサーの特長

2段階衝撃センサー　特 許

目的　**ガラス割りやいたずら等によるクルマへの衝撃をキャッチしたい！**

車体に加えられる衝撃を自動判別して弱い衝撃では警告音、強い衝撃ではサイレン音を鳴らして威嚇します。（ボリューム感度調整）
風などの揺れにはまったく反応せず、瞬間的に加わる衝撃あるいは衝撃波のみを検出します。

お客様のご使用環境に応じて感度調整が行なえます。
※2段階衝撃センサーの感度調整は、取付販売店にご依頼ください。

注意

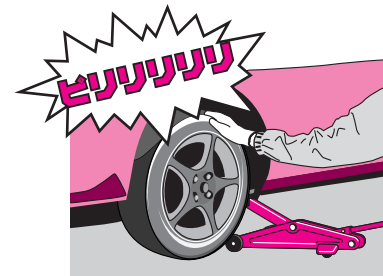
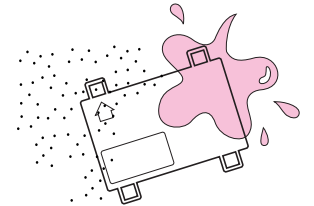
- ●衝撃センサーの性質上、感度を敏感にするほど様々な外的要因（幹線道路周辺、工事現場や工場の近く、飛行場周辺、バックファイヤーの激しい車の往来、台風その他）による微振動や衝撃波を検出して犯罪時以外にもサイレンが鳴る場合があります。センサーの特徴をよく理解し、ご使用環境や目的によって適切な感度に設定の上ご使用ください。
- ●一般的に衝撃センサーで傷つけを防ぐことはできません。

デジタル傾斜センサー

ホイール盗難やジャッキアップ等による車両盗難を防ぎたい！

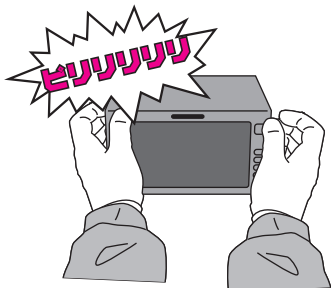
車両の傾きをキャッチするとサイレン音で威嚇します。検出角度は約0.8度と約2.0度から選択できます。

坂道に駐車しても大丈夫！
40度の坂まではシステム作動時の状態を基準にして傾きを検出するため安心です。
※デジタル傾斜センサーの感度調整は、取付販売店にご依頼ください。

IP67 防塵防水構造
最高レベルの防塵防水構造で水がかかっても安心です。

ループセンサー

目的

カーナビ、カーオーディオ等の盗難対策をしたい！

車両の内、外装品に接続した配線が切断されるとサイレン音で威嚇します。

ドアトリガー®

ドアのこじ開けに反応させたい！

ドアトリガー配線により、システム作動時にドアを開けるとサイレン音で威嚇します。

各センサーの特長

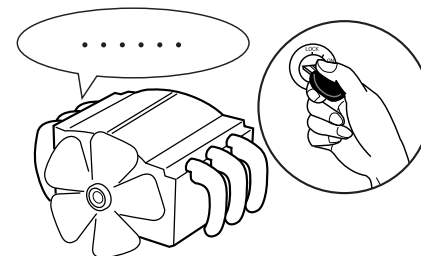
イグニッションONセンサー

乗り逃げ対策したい！

システム作動中に、エンジンをかけようとするとサイレン音で威嚇します。

イモビライザー機能

乗り逃げ対策したい！

システム作動中に、エンジンをかけようとしてもエンジンがかかりません。

●サイレン・音について

120dB 単音色バックアップサイレン

120dBの高音量電子サイレンで威嚇効果は抜群です。また、バックアップ機能を備えていますので、万一クルマのバッテリーが外された場合でもバックアップバッテリーからサイレン音を鳴らすことができます。断線によるサイレン音の解除は専用キーを使用します。

注意

●専用キーの複製は行なっておりません。大切に保管してください。

クリックトーン®（動作確認音）ON／OFF

システムON／OFF時の動作確認音の有無を設定できます。(P.33参照)

標準設定：ON

サイレンタイム　30秒／60秒

サイレンの発報時間を30秒と60秒で選択できます。(P.34参照)

標準設定：30秒

サイレン出力　連続信号／間欠信号

サイレン用出力線からの出力を連続と間欠で選択できます。(P.35参照)

標準設定：連続

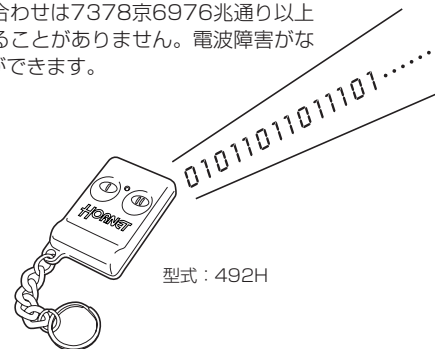
●リモコンについて

デジタルリモコン（2個標準）

デジタルリモコンのIDコードの組み合わせは7378京6976兆通り以上あり、電波の混信によって誤作動することがありません。電波障害がなければ通常20〜30mの範囲で操作ができます。

注意

●リモコン増設をご希望の場合は、保証書をお持ちの上、取付販売店へ。
●セキュリティ製品のため保証書をご提示いただけない場合、増設をお断りする場合がございます。
●リモコンは最大4個まで併用可能。
●リモコン用電池：型式601M（1個入り）¥525（本体価格¥500）

型式：492H

コードホッピング® 特許

コードホッピング（IDコード盗難防止機能）をONにするとリモコンのコードを特殊なプログラムによりランダムに変化させ一度使用したリモコンコードは2度と使用しないため、IDコードの盗難を完全に防止できます。

外部機器のコントロール

デジタルリモコンで車両のトランク等の外部機器をコントロールできます。(P.25、36参照)

注意

●外部機器のコントロールを行なうには別途オプション品のご購入、取り付けなどが必要となります。詳しくは取付販売店にお問い合わせください。

●異常確認

メモリー機能

システム作動中、サイレンが発報したことを記憶し、システム解除時にクリックトーン（動作確認音）の回数が変化して、発報の有無を確認できる便利な機能です。

状　態	レポート内容	動作確認音
システムON	システム作動	ピッ
システムON	半ドア状態でシステムが作動	ピッ　約2〜3秒後　ピッ
システムOFF	システム解除	ピッピッ
システムOFF	サイレンが鳴ったことをレポート	ピッピッピッピッ
システムOFF	NPCが働いたことをレポート	ピッピッピッピッピッ

半ドア検出機能
システム作動時に半ドアをキャッチすると警告音でお知らせします。

ダイアグノスティック™ 機能

本製品にはダイアグノスティック機能（ゾーンID）が内蔵されており、センサーが異常を検出してサイレンが鳴った場合にその原因をある程度、システムを解除した時のLEDの点滅回数によって特定することができます。
（システム解除の時に4回もしくは5回警告音が鳴った場合、下記の表によって反応したセンサーの確認ができます）

※メモリーをリセットするには、システム解除後、キーでイグニッションをONの位置にします。

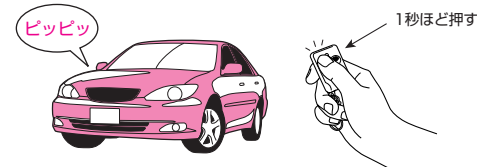
LED点滅回数	発報内容
0回	発報なし
1回	ドアトリガーが反応
2回	2段階衝撃センサーが強い振動に反応
3回	ループセンサーが反応
4回	デジタル傾斜センサー／オプションセンサーが反応
5回	イグニッションONセンサーが反応

●便利な機能

アクティブON／パッシブON

システムONの方法をアクティブONとパッシブONで選択できます。（P.32参照）

アクティブON	パッシブON
リモコンでシステムON（P.22参照）	リモコンでシステムON（P.22参照） エンジン停止30秒後に自動的にシステムON

標準設定：アクティブON

バレーモード

外部機器コントロール、パニックモード以外の機能をすべてスリープさせる機能です。（P.29参照）

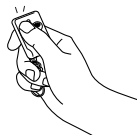
標準設定：OFF

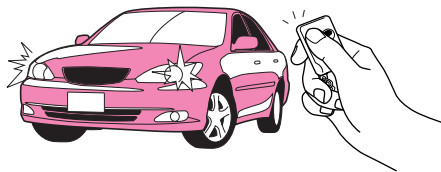
パッシブON設定の場合
車検などで車両を預ける場合、バレーモードに設定することで、自動的にシステムがONにならないようにすることができます。

パニックモード（強制サイレン）

いざというとき、大きな声では叫べないもの。
でも、パニックモードならリモコン操作で強制的にサイレンを鳴らすことができます。（P.24参照）

ヒント

パニックモードのサイレンタイムはリモコンによる機能設定で選択された秒数サイレンが鳴ります。

ハザードフラッシュ出力

システムのON/OFF時、警告時、サイレン発報時にクルマのターンランプ（ハザード）を点滅させることで、視覚的な威嚇効果を高めます。

＊別途オプションが必要となる場合があります。

サイレントモード

機能設定項目2（P.33参照）のクリックトーン（動作確認音）がONに設定されている場合、一時的にクリックトーンと警告音を消音することができます。（P.23参照）

迷惑防止回路（NPC）

一つのセンサーが、サイレン発報を一定回数以上繰り返し行なうことを防止するための機能です。

・ 対象センサー　：2段階衝撃センサー
　　　　　　　　　デジタル傾斜センサー
　　　　　　　　　オプションセンサー
・ NPC作動条件　：同一センサーが１時間以内に3回サイレンを鳴らした場合
・ NPC作動期間　：3回目に異常を検出した時点から60分間そのセンサーで異常を検出してもサイレンは鳴りません。
・ NPC延長条件　：NPC作動中に再度異常を検出した場合、その時点から60分間NPC作動期間が延長されます。

ヒント

●システムのOFF時に動作確認音が5回鳴った場合はNPCが働いたことを示しています。
どのセンサーに対してNPCが作動したかについてはLEDの点滅回数（ダイアグノスティック機能：P.14参照）で確認できます。

NPCをリセットするには？
システムOFF後キーでイグニッションをONの位置にします。（エンジンをかけると自動的にリセットされます）

レジューム機能

機能設定された内容をバックアップするため、万一電源が切断されてもシステムのON/OFFやバレーモード等の設定内容が残っています。

省エネ機能

システム作動後およそ24時間連続作動した場合には、自動的にLED点滅速度が半分となり消費電流を少なくさせることができます。
また、バレーモード時にはバレーモード設定後およそ1時間でLEDが消灯し、バレーモードを再度設定するか、イグニッションをONにするまで消灯し続けます。

付帯サービス

車載物盗難保険（最高50万円）で二重の安心

車載物盗難保険はカーナビ、カーオーディオ、カーテレビ、無線機、ETCが万一盗難にあった場合でも最高50万円の保険で保証されます。
※加入の前に本書の「ホーネット車載物盗難保険について」の内容を必ずお読みください。（P.44参照）

見舞金制度

万一、車両が盗難にあってしまった場合、最高3万円のお見舞金で保証されます。
※詳細は本書の「見舞金制度について」にてご確認ください。（P.46参照）

タイヤ・ホイール盗難保険

タイヤ・ホイール盗難保険は、タイヤ及びホイールが万一盗難にあった場合でも最高10万円の保険で保証されます。
※加入の前に同梱のタイヤ・ホイール盗難保険申込書の内容を必ずお読みください。（P.48参照）

260Gの機能一覧

センサーについて

目的	センサー	詳細説明
ガラス割りやいたずら等による車体への衝撃をキャッチしたい！	2段階衝撃センサー	P.8
ホイール盗難やジャッキアップ等による盗難を防ぎたい！	デジタル傾斜センサー	P.9
カーナビ、カーオーディオ等の盗難対策をしたい！	ループセンサー	P.10
ドアのこじ開けに反応させたい！	ドアトリガー®	P.10
乗り逃げ対策したい！	イグニッションONセンサー イモビライザー機能	P.11 P.11

サイレン・音について

目的	機能	詳細説明
どんなサイレンがついているの？	120dB単音色バックアップサイレン	P.12
システムON/OFF時に確認音が鳴らないようにしたい！	クリックトーン®ON／OFF サイレントモード	P.12、33 P.16、23
警告音が鳴らないようにしたい！	サイレントモード	P.16、23
サイレンが鳴る時間を変更したい！	サイレンタイム［30秒・60秒］	P.12、34
サイレンがずっと鳴るようにしたい！	サイレン出力［連続信号・間欠信号］	P.12、35

異常確認

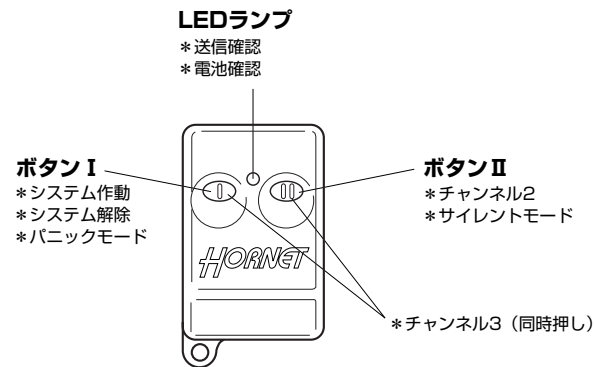
目的	機能	詳細説明
異常がおきたかどうか（サイレンが鳴ったかどうか）確認したい！	音で確認「メモリー機能」 目で見て確認「ダイアグノスティック™機能」	P.14 P.14

リモコンについて

目的	機能	詳細説明
どんなリモコンがついているの？	デジタルリモコン2個	P.13、21
リモコン電池は何を使っているの？	型式：601M ¥525（本体価格¥500）	P.13
リモコンを増やすことはできるの？	リモコンは最大4個まで使用可能	P.13
他の人のリモコンでシステムを解除されることはないの？	コードホッピング®	P.13

便利な機能

目的	機能	詳細説明
リモコン操作なしでシステムを自動的に作動させたい！	アクティブON／パッシブON	P.15、P.32
車検や洗車時に、一時的にシステムを働かせないようにしたい！	バレーモード	P.15、P.29
異常発生時、センサーが反応していなくても強制的にサイレンを鳴らしたい！	パニックモード（強制サイレン）	P.16、P.24
システムの動作にあわせてクルマのライトを光らせたい！	ハザードフラッシュ出力	P.16
不意に電源が切断された時は初期設定に戻る？	レジューム機能	P.17
バッテリーはあがらないの？	省エネ機能	P.17
サイレンが鳴りっぱなしになることはあるの？	迷惑防止回路（NPC）	P.17
トランクオープナーなどの外部機器と連動したい！	外部機器のコントロール	P.13、P.25 P.36

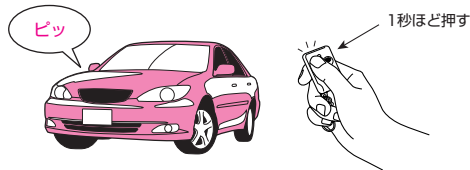
リモコンのボタンについて

注意

●リモコンの電池は機能のテストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので、無償交換などは一切致しておりません。電池が消耗している場合には、新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。

ホーネットを作動させる

1 エンジン停止後、クルマから降り、
すべてのドアを閉めます。

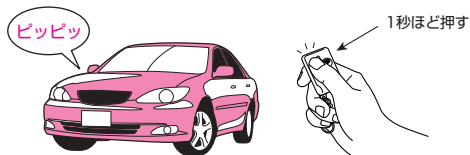
2 リモコンのボタンⅠを1回（1秒ほど）押します。

3 システムが作動すると“ピッ”と1回確認音が
鳴って作動したことを知らせます。

ホーネットを解除する

1 システム作動中に、リモコンのボタンⅠを1回
（1秒ほど）押します。

2 サイレンが鳴っていなかった場合には確認音が2回
“ピッピッ”と鳴って解除します。

※サイレンが鳴った場合はメモリー機能により4回“ピッピッピッピッ”と鳴ります。
NPCが働いた場合は5回“ピッピッピッピッピッ”と鳴ります。
（P.14、17参照）

注意

●機能設定でクリックトーン（動作確認音）をOFFに設定してある場合には作動の確認音は鳴りません。
●何らかの理由で、リモコンのボタンが押された場合には、走行中であってもパニックモードによりサイレン音が鳴りだす場合がありますがあわてずにリモコンにより解除してください。

サイレンが鳴っている時にホーネットを解除する

1 サイレンが鳴っている時に、リモコンのボタンⅠを1回
（1秒ほど）押します。

2 サイレンが止まり確認音が4回
“ピッピッピッピッ”と鳴ります。
同時にシステムも解除します。

※NPCが働いた場合は5回“ピッピッピッピッピッ”
と鳴ります。（P.14、17参照）

注意

●機能設定でクリックトーン（動作確認音）をOFFに設定してある場合には作動の確認音は鳴りません。

サイレントモード

システム作動（または解除）時に、一時的にクリックトーン（動作確認音）と警告音を消音することができます。

ヒント

サイレントモードは機能設定項目2のクリックトーンをONに設定してある場合に使用できます。（P.33参照）

1 リモコンのボタンⅡを1回（1秒ほど）押します。

———5秒以内に次の操作を行なってください。

2 リモコンのボタンⅠを1回（1秒ほど）押すと、
クリックトーンが鳴らずにシステムを作動（または解除）
します。
また、2段階衝撃センサーとマルチプレックスセンサー線に
接続したオプションセンサー（別売）の警告音が消音します。

3 サイレントモードは、システムを解除すると
同時に解除します。

パニックモード（強制サイレン）

緊急時や周囲に異常発生を知らせたい時などに便利です。

システム作動中 ｜ **システム解除中**

1 リモコンのボタンⅠを、1.5秒以上押し続けます。

サイレンが鳴ります。

パニックモード

サイレンが設定した秒数鳴ります。(P.12、34参照)

システム作動中

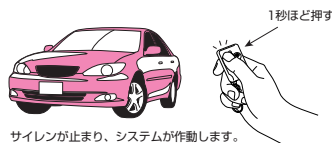
2 サイレンが鳴っている最中にリモコンのボタンⅠを1秒ほど押すと、サイレンが止まり、システムが**解除**します。

サイレンが止まり、システムが解除します。

注意

●システム作動中にパニックモードを使用し、サイレンが設定時間鳴りきった場合は、サイレン終了後も引き続きシステムが作動します。

システム解除中

2 サイレンが鳴っている最中にリモコンのボタンⅠを1秒ほど押すと、サイレンが止まり、システムが**作動**します。

サイレンが止まり、システムが作動します。

注意

●システム解除中にパニックモードを使用した場合は、サイレン終了後必ずシステムが作動します。

外部機器のコントロール

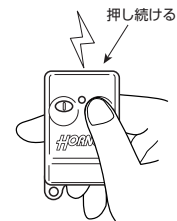
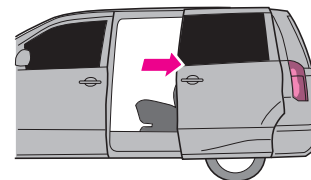
デジタルリモコンで外部機器をコントロールすることができます。

チャンネル2

標準設定：ディレイド

ディレイド

1 **コントロールの開始**
リモコンのボタンⅡを2秒以上押し続けると、外部機器のコントロールを開始します。
※リモコンのボタンⅡはコントロール開始後も押し続けてください。

2 **コントロールの停止**
リモコンのボタンⅡを離すと停止します。
※コントロール可能な時間は最大約25秒です。

<一例>

ラッチ

<ノーマル>

1 **コントロールの開始**
リモコンのボタンⅡを2秒以上押し続け、外部機器が作動したらリモコンのボタンⅡを離してください。

2 **コントロールの停止**
リモコンのボタンⅡを再度2秒以上押すと停止します。

<IG連動>

1 **コントロールの開始**
リモコンのボタンⅡを2秒以上押し続け、外部機器が作動したらリモコンのボタンⅡを離してください。

2 **コントロールの停止**
リモコンのボタンⅡを再度2秒以上押すと停止します。
またはイグニッションをONにした場合も停止します。

<30秒／60秒／90秒リセット>

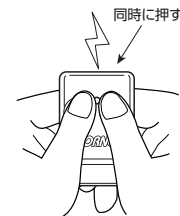
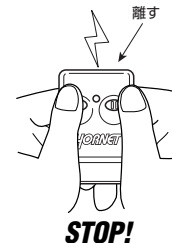
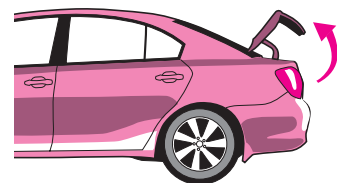
1 **コントロールの開始**
リモコンのボタンⅡを2秒以上押し続け、外部機器が作動したらリモコンのボタンⅡを離してください。

2 **コントロールの停止**
リモコンのボタンⅡを再度2秒以上押すと停止します。
または、出力開始から設定した秒数経過した場合にも停止します。

チャンネル3

標準設定：インスタント

インスタント

1 **コントロールの開始**
リモコンのボタンⅠとⅡを同時に押すと、外部機器のコントロールを開始します。
※リモコンのボタンⅠとⅡはコントロール開始後も押し続けてください。

2 **コントロールの停止**
リモコンのボタンⅠとⅡを離すと停止します。
※コントロール可能な時間は最大約25秒です。

ラッチ

<ノーマル>

1 **コントロールの開始**
リモコンのボタンⅠとⅡを同時に押し、外部機器のコントロールを開始したらリモコンのボタンⅠとⅡを離してください。

2 **コントロールの停止**
リモコンのボタンⅠとⅡを再度同時に押すと停止します。

<IG連動>

1 **コントロールの開始**
リモコンのボタンⅠとⅡを同時に押し、外部機器のコントロールを開始したらリモコンのボタンⅠとⅡを離してください。

2 **コントロールの停止**
リモコンのボタンⅠとⅡを再度同時に押すと停止します。
またはイグニッションをONにした場合も停止します。

<30秒／60秒／90秒リセット>

1 **コントロールの開始**
リモコンのボタンⅠとⅡを同時に押し、外部機器のコントロールを開始したらリモコンのボタンⅠとⅡを離してください。

2 **コントロールの停止**
リモコンのボタンⅠとⅡを再度同時に押すと停止します。
または、出力開始から設定した秒数経過した場合にも停止します。

バレーモード

外部機器コントロール、パニックモード以外の機能をすべてスリープさせる機能です。

1 イグニッションをOFFにします。
※最初からOFFの場合は、一度ONにしてからOFFにしてください。

――10秒以内に次の操作を行なってください。

2 プログラムスイッチを1回押します。
動作確認LEDを確認します。

バレーモード設定時：動作確認LEDは常時点灯
バレーモード解除時：システム作動中、動作確認LEDは点滅。
システム解除中、動作確認LEDは消灯。
ただしダイアグノスティック機能が働いている場合は点滅します。

ヒント

●バレーモードを解除する場合も同様に1～3の操作を行なってください。

注意

●省エネ機能が作動すると、動作確認LEDは消灯します。

機能設定項目

下線が引かれている方が工場出荷時の設定です。

項目番号	標準機能設定項目内容	
1	アクティブ　ON	パッシブ　ON
2	クリックトーン　ON	クリックトーン　OFF
3	サイレンタイム　30秒	サイレンタイム　60秒
4	サイレン出力　連続信号	サイレン出力　間欠信号
5	チャンネル2　ディレイド	ラッチ［ノーマル/IG連動/30/60/90秒リセット］
6	チャンネル3　インスタント	ラッチ［ノーマル/IG連動/30/60/90秒リセット］
7	プログラムスイッチ入力回数　1	プログラムスイッチ入力回数　2/3/4/5

現在の設定状況については、取付説明書のP.36にてご確認ください。

1　アクティブON／パッシブON

システムONの方法をアクティブONとパッシブONで選択できます。
アクティブON　：リモコンでシステムON。
パッシブON　　：リモコンでシステムON。またはエンジン停止30秒後に自動的にシステムON。

2　クリックトーン®（動作確認音）ON／OFF

システムON/OFF時の動作確認音の有無を設定できます。

3　サイレンタイム　30秒／60秒

サイレンの発報時間を30秒と60秒で選択できます。

4　サイレン出力　連続信号／間欠信号

サイレン用出力線からの出力を連続と間欠で選択できます。

5　チャンネル2　ディレイド／ラッチ

チャンネル2の操作方法を4通りから選択できます。

［ディレイド］：リモコンのⅡボタンを押している間のみ出力します。

［ラッチ］
●ノーマル：リモコンのⅡボタンを押すと出力を開始し、そのまま出力し続けます。再度リモコンのⅡボタンを押すと出力を停止します。

●IG連動：リモコンのⅡボタンを押すと出力を開始し、そのまま出力し続けます。再度リモコンのⅡボタンを押すと出力を停止します。
また、チャンネル2出力中にイグニッションをONにした場合も出力を停止します。

●30／60／90秒リセット：リモコンのⅡボタンを押すと出力を開始し、そのまま出力し続けます。再度リモコンのⅡボタンを押すと出力を停止します。
また、設定した時間が経過すると自動的に出力を停止します。

※リモコン操作の詳細はP.37をご覧ください。

6　チャンネル3　インスタント／ラッチ

チャンネル3の操作方法を4通りから選択できます。

［インスタント］：リモコンのⅠ、Ⅱボタンを同時に押している間のみ出力します。

［ラッチ］
●ノーマル：リモコンのⅠ、Ⅱボタンを同時に押すと出力を開始し、そのまま出力し続けます。再度リモコンのⅠ、Ⅱボタンを同時に押すと出力を停止します。

●IG連動：リモコンⅠ、Ⅱボタンを同時に押して出力のON／OFFを行ないます。
また、チャンネル3出力中にイグニッションをONにした場合も出力を停止します。

●30／60／90秒リセット：リモコンのⅠ、Ⅱボタンを同時に押すと出力を開始し、そのまま出力し続けます。再度リモコンのⅠ、Ⅱボタンを同時に押すと出力を停止します。
また、設定した時間が経過すると自動的に出力を停止します。

※リモコン操作の詳細はP.39をご覧ください。

7　プログラムスイッチ入力回数

強制解除の際にプログラムスイッチを押す回数を1～5回から任意に選択できます。

※リモコン操作の詳細はP.40をご覧ください。

機能設定方法

機能設定項目１：アクティブON／パッシブON

ヒント

システムをOFFにした状態で操作を行なってください。

1）イグニッションをONにします。
2）イグニッションをOFFにします。
3）プログラムスイッチを1回押します。
4）5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
5）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返します。
6）プログラムスイッチを押し続けたままの状態で、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

[アクティブON]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが点灯したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）“ピッピュービュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

[パッシブON]
1）リモコンのボタンⅡを1回押します。
2）“ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが消灯したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）“ピッピュービュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

注意

●設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
●設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
●設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

機能設定項目2：クリックトーン®（動作確認音）　ON／OFF

ヒント

システムをOFFにした状態で操作を行なってください。

1）イグニッションをONにします。
2）イグニッションをOFFにします。
3）プログラムスイッチを2回押します。
4）5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
5）“ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが2回点滅を繰り返します。
6）プログラムスイッチを押し続けたままの状態で、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

[動作確認音　ON]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが点灯したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）“ピッピュービュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

[動作確認音　OFF]
1）リモコンのボタンⅡを1回押します。
2）“ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが消灯したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）“ピッピュービュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

注意

●設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
●設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
●設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

機能設定項目3：サイレンタイム　30秒／60秒

ヒント

システムをOFFにした状態で操作を行なってください。

1）イグニッションをONにします。
2）イグニッションをOFFにします。
3）プログラムスイッチを3回押します。
4）5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
5）"ピッピッピッ"と3回確認音が鳴り、動作確認LEDが3回点滅を繰り返します。
6）プログラムスイッチを押し続けたままの状態で、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

［サイレンタイム　30秒］
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）"ピッ"と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが点灯したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）"ピッピューピュ"と確認音が鳴り、設定完了です。

［サイレンタイム　60秒］
1）リモコンのボタンⅡを1回押します。
2）"ピッピッ"と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが消灯したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）"ピッピューピュ"と確認音が鳴り、設定完了です。

注意

●設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
●設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
●設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

機能設定項目4：サイレン出力　連続信号／間欠信号

ヒント

システムをOFFにした状態で操作を行なってください。

1）イグニッションをONにします。
2）イグニッションをOFFにします。
3）プログラムスイッチを4回押します。
4）5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
5）"ピッピッピッピッ"と4回確認音が鳴り、動作確認LEDが4回点滅を繰り返します。
6）プログラムスイッチを押し続けたままの状態で、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

［サイレン出力　連続信号］
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）"ピッ"と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが点灯したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）"ピッピューピュ"と確認音が鳴り、設定完了です。

［サイレン出力　間欠信号］
1）リモコンのボタンⅡを1回押します。
2）"ピッピッ"と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが消灯したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）"ピッピューピュ"と確認音が鳴り、設定完了です。

注意

●設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
●設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
●設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

機能設定項目5：チャンネル2 ディレイド／ラッチ[ノーマル/IG連動/30/60/90秒リセット]

ヒント

システムをOFFにした状態で操作を行なってください。

1）イグニッションをONにします。
2）イグニッションをOFFにします。
3）プログラムスイッチを5回押します。
4）5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
5）“ピッピッピッピッピッ”と5回確認音が鳴り、動作確認LEDが5回点滅を繰り返します。
6）プログラムスイッチを押し続けたままの状態で、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

[ディレイド]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

[ラッチ]

ヒント

●**リモコンボタンⅡ**を押すごとに、確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。
●設定項目は、確認音と動作確認LEDの点滅回数で確認することができます。

ノーマル
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを1回押します。
4）“ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが2回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

IG連動
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを2回押します。
4）“ピッピッピッ”と3回確認音が鳴り、動作確認LEDが3回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

ラッチ30秒
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを3回押します。
4）“ピッピッピッピッ”と4回確認音が鳴り、動作確認LEDが4回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

ラッチ60秒
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを4回押します。
4）“ピッピッピッピッピッ”と5回確認音が鳴り、動作確認LEDが5回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

ラッチ90秒
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを5回押します。
4）“ピッピッピッピッピッピッ”と6回確認音が鳴り、動作確認LEDが6回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

注意

●設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
●設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
●設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

機能設定項目6：チャンネル3 インスタント／ラッチ[ノーマル/IG連動/30/60/90秒リセット]

ヒント

システムをOFFにした状態で操作を行なってください。

1）イグニッションをONにします。
2）イグニッションをOFFにします。
3）プログラムスイッチを6回押します。
4）5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
5）“ピッピッピッピッピッピッ”と6回確認音が鳴り、動作確認LEDが6回点滅を繰り返します。
6）プログラムスイッチを押し続けたままの状態で、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

[ディレイド]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

[ラッチ]

ヒント

●**リモコンボタンⅡ**を押すごとに、確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。
●設定項目は、確認音と動作確認LEDの点滅回数で確認することができます。

ノーマル
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを1回押します。
4）“ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが2回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

IG連動
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを2回押します。
4）“ピッピッピッ”と3回確認音が鳴り、動作確認LEDが3回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

ラッチ30秒
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを3回押します。
4）“ピッピッピッピッ”と4回確認音が鳴り、動作確認LEDが4回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

ラッチ60秒
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを4回押します。
4）“ピッピッピッピッピッ”と5回確認音が鳴り、動作確認LEDが5回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

ラッチ90秒
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを5回押します。
4）“ピッピッピッピッピッピッ”と6回確認音が鳴り、動作確認LEDが6回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

注意

●設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
●設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
●設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

機能設定項目7：プログラムスイッチ入力回数　1回/2回/3回/4回/5回

ヒント

システムをOFFにした状態で操作を行なってください。

1）イグニッションをONにします。
2）イグニッションをOFFにします。
3）プログラムスイッチを7回押します。
4）5秒以内にプログラムスイッチを長押しします。
5）“ピッピッピッピッピッピッピッ”と7回確認音が鳴り、動作確認LEDが7回点滅を繰り返します。
6）プログラムスイッチを押し続けたままの状態で、15秒以内に下記のいずれかの設定を行なってください。

[プログラムスイッチ入力回数　1回]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
3）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
4）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

ヒント

●**リモコンボタンⅡ**を押すごとに、確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。
●設定項目は、確認音と動作確認LEDの点滅回数で確認することができます。

[プログラムスイッチ入力回数　2回]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを1回押します。
4）“ピッピッ”と2回確認音が鳴り、動作確認LEDが2回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

[プログラムスイッチ入力回数　3回]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを2回押します。
4）“ピッピッピッ”と3回確認音が鳴り、動作確認LEDが3回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

[プログラムスイッチ入力回数　4回]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを3回押します。
4）“ピッピッピッピッ”と4回確認音が鳴り、動作確認LEDが4回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

[プログラムスイッチ入力回数　5回]
1）リモコンのボタンⅠを1回押します。
2）“ピッ”と1回確認音が鳴り、動作確認LEDが1回点滅を繰り返すことを確認します。
3）リモコンのボタンⅡを4回押します。
4）“ピッピッピッピッピッ”と5回確認音が鳴り、動作確認LEDが5回点滅を繰り返したらプログラムスイッチを離します。
5）イグニッションをONにして機能設定モードを解除します。
6）“ピッピューピュ”と確認音が鳴り、設定完了です。

注意

●設定の途中でプログラムスイッチを離した場合は、機能設定モードが正常に完了できません。一度、イグニッションをONにして設定モードを解除してから、再度行なってください。
●設定の途中でプログラムスイッチを離して15秒以上操作しないと、機能設定モードが解除されます。
●設定の途中でプログラムスイッチ押し続けていてもそれ以外の操作をしなかった場合は15秒後に機能設定モードが解除されます。

故障かな？と思ったら

症状と原因	対　　策
☆勝手にサイレンが鳴る	
・メインユニットの固定が不十分	確実に固定してください。
・電源線の接触不良	電源線を確実に接続してください。
・各センサーの感度が高すぎる	センサーの感度を絞ってください。
・衝撃センサーの感度が強すぎる	感度を絞ってください。
☆リモコンが利かない	
・同調がずれている	再度リモコンの同調をしてください。 （取付販売店に調整を依頼してください） ＊メインユニットの電源を何度か投入した場合に電源ノイズによりリモコンの同調がずれることがあります。
・ラジオ局など無線局が近くにある	車の近くに寄って操作してください。
・アンテナ線を金属部に接続している	アンテナ線の固定箇所を変えてください。
・リモコンの電池がない	新しい電池に交換してください。
・リモコンの電池の接触不良	電池を入れ直してください。
・バッテリーが弱っている	新しいバッテリーに交換してください。
・水の浸入があった	お買い求めの販売店に持ち込み修理を依頼することをお勧めします。 ＊水の浸入による故障は保証期間内であっても有償修理となります。
☆ドアを開けてもサイレンが鳴らない	
・システムをONにしてから5秒以上待っていない	システムをONにしてから5秒以上待ってください。
・ドアトリガー線の接続不良	ドアトリガー線を確実に配線してください。
・バレーモードになっている	バレーモードを解除してください。
☆叩いてもサイレンが鳴らない	
・システムをONにしてから5秒以上待っていない	システムをONにしてから5秒以上待ってください。
・バレーモードになっている	バレーモードを解除してください。
・車体を揺らしている	揺れには反応しません。
・感度が低すぎる	感度を上げてください。
・メインユニットの固定位置が最適でない	説明書通りに固定してください。
・NPC機能が働いている	エンジン始動してNPCを解除してください。
☆オプションセンサーが働かない	
・システムをONにしてから5秒以上待っていない	システムをONにしてから5秒以上待ってください。
・感度が低すぎる	感度を上げてください。
・テスト方法が違っている	各センサーに最適なテスト方法でテストしてください。 （オプション付属の説明書参照）
・NPC機能が働いている	エンジン始動してNPCを解除してください。
・黄色線を常時電源に接続している	黄色線は必ずIG ONで+12Vが供給される線に接続してください。
・バレーモードになっている	バレーモードを解除してください。

上記のテストを行なっても正しく作動しない場合は取付販売店へお尋ねください。

アフターサービスについて

●万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。
●本製品の保証期間はお買い上げの日から1年間です。
●保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。本製品の補修用性能部品は製造打切り後、最低6年間保存しています。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

●製品には製品保証書を添付しております。ご購入の際には、必ず製品保証書をお受け取りの上、大切に保管してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。
●シリアル番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。お客様の安全管理、アフターサービスのため、保険加入をしない場合でもユーザー登録は必ずユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）により郵送にて行なってください。（FAX不可）
ユーザー登録がされてない場合にはサポートが受けられない場合がありますのであらかじめご了承ください。
車載物盗難保険を希望されない場合は「加入しない」にチェックをしてから投函してください。

修理を依頼されるときは

●説明書に記載の「故障かな？と思ったら」（P.42）を参考にして、故障かどうかを確認してください。故障とお考えの前に取付販売店または当社カスタマーセンターにご相談ください。当社カスタマーセンターへご相談後に検査依頼をされた場合でも、送料はお客様のご負担となります。
●修理をご依頼の際は、下記事項を確認して取付販売店へご依頼ください。
このとき保証書は必ずご提示ください。

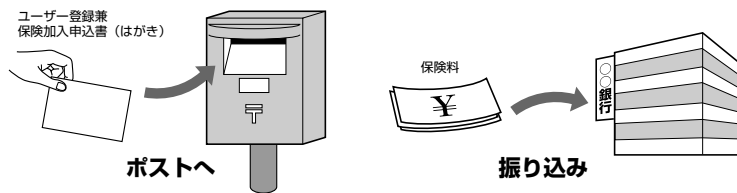
1　型式名、型番号、シリアル番号
（例：ホーネット260G　５０１２２０４３２１）
2　故障の内容
（どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか、時々かなど）
3　お買い上げ年月日
4　お買い上げ店名
5　お名前、住所、連絡先電話番号

●修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方にて引き取らせて頂きます。
●購入店が移転・閉店した場合は、お近くのホーネット取扱店までご相談ください。
●当社では製品の検査・修理時の代品貸し出し等は一切行なっておりません。また、修理を依頼されるときの送料、取り付け・取り外しにかかる工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

ホーネット車載物盗難保険について

加入の前に必ず下記の内容をお読みください。

■保険種目　盗難保険
■保険対象物　カーオーディオ全般、カーテレビ、カーナビ（外付アンテナは除く）、無線機、ETC（外付部品は除く）
■保険金額　50万円を上限とし、時価額でお支払い致します。（保険会社査定による）
■保険期間　ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）及び保険料の入金が確認された月の翌月1日午後4時から1年間または2年間
■保険概要　窓ガラスまたはキーシリンダーに破損を受け、保険対象物が盗難にあった場合に限り、保険金をお支払い致します。（破損部分の損害に関しては免責です）
■年間保険料　保険料の振り込みが必要です。
1年間加入申込の場合、3,000円
2年間加入申込の場合、5,500円

※ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）は購入後1ヶ月以内に所定の手続きに従って記入、捺印の上ご投函ください。（お客様控えは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。）
※購入後1ヶ月以内に保険料をお振り込みください。
※車載物盗難保険に加入する場合は必ず申込書の「加入します」と保険対象物にチェックをしてから投函してください。チェックが無い場合は無効となります。
※車両保険との重複支払いは致しません。

注意

●車載物盗難保険はユーザー登録兼保険加入申込書が返送されていない場合や申込書の「加入します」にチェック、保険対象物にチェックがされていない場合には無効になります。１ヶ月以降に投函・入金されたものに関しても無効とさせていただきますのでご了承ください。また、車載物の盗難、車両盗難などが万一発生しても、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。車載物盗難保険のご不明な点または詳細につきましては、保険加入申込書お客様控え及び本書に記載の損害保険会社までお問い合わせください。
●同梱のはがきは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。
●保険加入申込後の保険期間の変更及び延長はお受け致しかねます。
●車両盗難及びクレジットカードの被害は免責です。

事故が発生した場合

万一盗難事故にあわれた場合は、速やかに下記の内容をご確認の上、警察及び引受保険会社までご連絡ください。保険金の請求に関して、ご説明申し上げます。
①保険契約者名、被保険者名
②契約内容
③事故発生の日時、場所
④事故発生の原因、状況（被害状況のわかる写真を提出していただきます。）
※保険会社アジャスターが確認する場合がありますので、お車を修理する前に必ずご連絡ください。
⑤届出警察署名
⑥被害物を特定できるもの（対象物写真）（保証書等）
⑦加入申込書お客様控え

★保険金をお支払いできない場合
①保険契約者、被保険者、保険金受取人、親族等の故意、重度過失による損害
②国または公共団体の公権力の行使や戦争その他の変乱による損害
③所轄警察署への届出がない場合
④窓ガラス破損またはキーシリンダーの破損以外の原因による盗難損害
⑤盗難以外の損害（盗難によるき損、汚損はお支払い致しません）
⑥保険対象物以外の盗難損害
⑦「ホーネット」が正常な使用状態でない場合
⑧被保険者以外の事故
※その他盗難保険普通保険約款に従います。
⑨保険加入の申込がない場合
⑩「加入します」及び「対象物」にチェックが無い場合
⑪車両盗難はお支払い致しません

★保険金をお支払いする場合
①加入申込書お客様控えが提出された方、及び保険料をお振込みされた方に限ります。
②警察に盗難届が提出され、引き続き１ヶ月以降も発見されなかった場合に限ります。
③警察の盗難証明書、及び盗難された保険対象物の保証書もしくはそれに類するものが提出された場合に限ります。

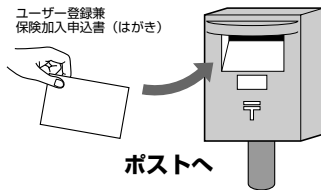
★注意事項
・保険加入申込書の全てにご記入のない場合、及び捺印のない場合は保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。
・お客様控えは保険金請求に必要な重要書類ですので大切に保管ください。
尚、保険証券はお客様に発行されませんのでご了承ください。
・車両盗難にあった場合には、窓ガラス、キーシリンダー等に破損をうけて、保険対象物が盗難にあったかの確認がとれない為、一切保険金は支払われません。

★お問い合わせ先
引受保険会社
〒468-0077　名古屋市中区錦1-20-12　伏見ビル
TEL　052-231-4461　　FAX　052-232-2562
朝日火災海上保険株式会社　名古屋支店企業第一チーム

ホーネット見舞金制度について

加入の前に必ず下記の内容をお読みください。

■保険種目　動産総合保険
■保険対象物　ホーネット 260G
■保険金額　3万円
■保険期間　ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）が確認された月の翌月1日午前0時から1年間
■年間保険料　無料

※ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）は購入後1ヶ月以内に所定の手続きに従って記入、捺印の上ご投函ください。（お客様控えは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。）

注意

●見舞金制度はユーザー登録兼保険加入申込書が返送されていない場合は無効になります。１ヶ月以降に投函されたものに関しても無効とさせていただきますのでご了承ください。また、車載物の盗難、車両盗難などが万一発生しても、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。見舞金制度のご不明な点または詳細につきましては、保険加入申込書お客様控え及び本書に記載の損害保険会社までお問い合わせください。
●同梱のはがきは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。
●保険期間の延長はお受け致しかねます。

事故が発生した場合

万一事故にあわれた場合は、速やかに下記内容をご確認の上、警察及び引受保険会社までご連絡ください。
保険金の請求に関して、ご説明申し上げます。
①保険契約者名、被保険者名
②契約内容
③事故発生の日時、場所
④事故発生の原因、状況（被害状況のわかる写真を提出していただきます。）
※保険会社アジャスターが確認する場合がありますので、お車を修理する前に必ずご連絡ください。
⑤届出警察署
⑥加入申込書お客様控え

★保険金をお支払いできない場合
①保険契約者、被保険者、保険金受取人、親族等の故意、重度過失による損害
②国または公共団体の公権力の行使や戦争その他の変乱による損害
③保険対象物に内在する瑕疵
④保険対象物の自然の消耗、カビ、さび、変質、変色等
⑤詐欺、横領が原因で保険対象物が損害にあった場合
⑥保険対象物に加工を施した場合、加工着手後に生じた損害
⑦保険対象物の電気的、機械的事故
⑧保険対象物の修理、清掃などの作業中の事故
⑨保険対象物が地震、噴火、津波、水災などの天災の際に被った損害
⑩盗難の場合、所轄警察署への届出がないもの

★保険金をお支払いする場合
①加入申込書お客様控えが提出された方に限ります。
②保険対象物が車両に取り付けられた状態で盗難にあい、警察に盗難届が提出されても引き続き30日以降も発見されなかった場合に限ります。
③車両に取り付けた保険対象物が取り外され、破損された状態で車両が盗難に合った場合に限ります。
④保険対象物が車両に取り付けられた状態で、保険対象物が火災、破裂、落雷、爆発にあった場合に限ります。

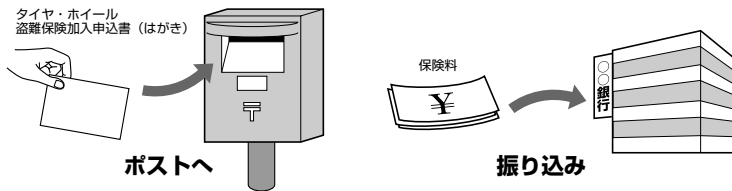
★注意事項
・保険加入申込書に全てご記入のない場合、及び捺印のない場合は保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。
・お客様控えは保険請求に必要な重要書類ですので大切に保管してください。
　尚、保険証券はお客様に発行されませんのでご了承ください。

★お問い合わせ先
引受保険会社
〒468-0077　名古屋市中区錦1-20-12　伏見ビル
TEL　052-231-4461　　FAX　052-232-2562
朝日火災海上保険株式会社　名古屋支店企業第一チーム

ホーネットタイヤ・ホイール盗難保険について

加入の前に必ず同梱の保険申込書の内容をお読みください。

■保険種目　盗難保険
■保険対象物　タイヤ・ホイール（純正・オプション問わず）
■保険金額　10万円を上限とし、時価額でお支払い致します。（保険会社査定による）
■保険期間　ユーザー登録はがき、タイヤ・ホイール盗難保険加入申込書（はがき）及び保険料の入金が確認された月の翌月1日午後4時から1年間
■保険概要　タイヤ（スペアタイヤは含みません）・ホイールが盗難にあった場合に限り、保険金をお支払い致します。（ホイールのみの単独盗難は免責です）
■年間保険料　保険料の振り込みが必要です。
2,000円（1年間）

※ユーザー登録はがき及びタイヤ・ホイール盗難保険加入申込書（はがき）は購入後1ヶ月以内に所定の手続きに従って記入、捺印の上ご投函ください。お客様控えは保険金請求に必要な重要書類ですので大切に保管してください。）
※購入後1ヶ月以内に保険料をお振り込みください。
※車両保険との重複支払いは致しません。

注意

●タイヤ・ホイール盗難保険はユーザー登録はがき及び保険加入申込書（はがき）が返送されていない場合には無効になります。1ヶ月以降に投函・入金されたものに関しても無効とさせていただきますのでご了承ください。また、タイヤ・ホイール盗難、車両盗難などが万一発生しても、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。タイヤ・ホイール盗難保険のご不明な点または詳細につきましては、保険加入申込書お客様控えに記載の損害保険会社までお問い合わせください。
●保険期間の延長はお受け致しかねます。
●車両盗難の被害は免責です。

お問い合わせ先

●ホーネットについてのお問い合わせは……

KATO-DENKI
加藤電機株式会社

お客様サポートセンター（セキュリティラウンジ本部内）

TEL052-389-5885
FAX052-389-5887
営業時間　月～金　10:00～17:00（土、日、祝日、年末年始等は除く）

※お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますのであらかじめご準備ください。

製品仕様

●電源電圧	DC12V
●メインユニット消費電流（待機時）	約5～12mA
●メインユニット消費電流（警報時）	約400mA
●サイレン音圧	約120dB
●使用周囲温度	約−20℃～+85℃
●外形寸法	約59×74×30mm
●質量	約92g

販売店

「安心と安全を次の世代に」

KATO-DENKI

加藤電機株式会社

http://www.kato-denki.com